

(別紙2)

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム夕陽丘

作成日 令和 4 年 1月 17 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	入職時には、当ホームの理念の説明を行っていますが、「第二の我が家」とホーム内に掲示されていないのが実状である。	各フロアに夕陽丘の理念が、常にスタッフが目にすることができるように、「第二の我が家」と掲示し掲げる。	ホームリネンを軸に各フロアのオリジナルの理念を掲げる。改めて生活の匂いを感じながら、ゆったりと過ごしてもらえるように努めていく。	3ヶ月
2	5	身体拘束委員会は実施しているが、運営推進会議では事故報告のみになっている。	身体拘束ゼロをめざし、研修や委員会を実施し、虐待防止の為に困難な入所者のケアの共有・一人で抱え込まないよう個別面談行う。指摘しあえるチーム作りをしていく。	運営推進会議で事故報告だけでなく身体拘束委員会会議として位置づけ、外部の方から助言頂くことで視点の違う考え方や新たな思考展開を取り入れ意識	6ヶ月
3	20	使い慣れた椅子や置物・大事にされていた物が、部屋になく、殺風景な感じがある。	お部屋に入った時に、馴染みの物や大切にしておられた物に触れたりすることが出来、一人一人の個性的な居室にする	お一人お一人の利用者様から常に色々な話を聞きながら、個々の好みや大事にしていた物を探りだす。また、家族様からも聞きとりその方それぞれのオリジナルの空間、その人らしさにあふれた居室に	6ヶ月
4	14	定期的に法人勉強会や個別面談などをしてはいますが、言葉遣いや声掛けが少し気になることがあります。	第三者が見たり、聞いたりしても違和感なく適切な対応ができていく。	不適切な対応が見られた場合は、なぜ不適切だったのか、理解してもらえるように説明しをしていく。勉強会の内容にも工夫していく。	8ヶ月
5	8	コロナ禍で、家族様との面会を禁止する期間も多く。馴染みのスーパーや公園にも行けていない。地域のイベントも中止の状況。	馴染みのスーパーや公園・馴染みの人と会え、おしゃべりができる。	近隣散歩や公園・スーパーでお好きな物が帰るように、感染予防対策し短時間でも行えるようにしていきたい。	12ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。